

## 党改革課題への対応状況

	分類 A	分類 B	事項	時間軸	検討状況	手続き (対応決定)	備考 (具体案等)
G-1	ガバナンス	本部	常任幹事会など党の意思決定への地方議員の参画	随時	要検討	規約化する場合は大会事項	常任幹事会構成に地方議員団等役員を加える
G-2	ガバナンス	本部	ボトムアップの意思決定の仕組みを構築 (地方議員の参加)	年内大会	対応済 規約化	規約化する場合は大会事項	全国幹事会の頻繁な開催、ブロック会議での意見聴取など 党の存廃に関わる重要事項は大会事項とする等の規約化も検討
G-3	ガバナンス	本部	党の政策づくり=ボトムアップ型への改革	大会	要検討	規約化する場合は大会事項	地方組織・議員からの政策提案、意見を聴く仕組みをつくる
G-4	ガバナンス	本部	女性議員の意見反映	年内大会	対応済 規約化	規約化する場合は大会事項	全国幹事会等に女性議員ネットワーク会議役員を招集 党役員へのクォータ制も要検討
G-5	ガバナンス	本部	党本部の議論状況を全党で情報共有	適宜	要検討	規約化する場合は大会事項	常任幹事会、政調の議論状況・内容を随時都道府県連や地方議員が共有できるシステムづくり
G-6	ガバナンス	本部	議論を経て決まったことを順守する	即時		意識改革	永年の課題
G-7	ガバナンス	本部	党员・サポーターへの経過報告		対応済		民進プレス発送済
G-8	ガバナンス	本部	党员・サポーター参加の代表選挙を行うべき	随時		※党3分化の現状で現名簿で可能か	現代表任期は2018年9月末 (党员・サポーターの在り方改革によっては影響も)
G-9	ガバナンス	本部	党本部事務局組織の刷新、体制の透明化	随時大会	要検討	規約に関わる機構改革は大会事項	党改革方針に合わせて再編
G-10	ガバナンス	本部	第48回総選挙の総括	大会	要検討	改革を規約化する場合は大会事項	党改革方針の前提として位置づけ 改革課題によっては大会議案に
O-1	組織強化	本部 地方	党员・サポーターの在り方	大会	要検討	党規約・組織規則	改正内容によっては代表選挙に影響
O-2	組織強化	地方 財政	県連等への財政支援	大会	要検討	大会議案・ 2018年度予算案	支援額は財政全体の中で検討
O-3	組織強化	選挙 財政	総支部(長)への財政支援(党籍有の無所属出馬で惜敗)	大会	要検討	大会議案・ 2018年度予算案	支援額は財政全体の中で検討(年内の暫定措置も要検討) まずは「総支部長代行」。次期選挙公認内定は別途検討
O-4	組織強化	選挙 財政	総支部(長)への財政支援(立候補できないまま残留の場合)	大会	要検討	大会議案・ 2018年度予算案	支援額は財政全体の中で検討(年内の暫定措置も要検討) まずは「総支部長代行」。次期選挙公認内定は別途検討
O-5	組織強化	選挙 財政	総支部(長)への財政支援(党本部の方針で希望から出馬し惜敗)	大会	要検討	大会議案・ 2018年度予算案	友党との協議のうえで検討
O-6	組織強化	地方 財政	総支部長には地方議員もなれるようにすべき	年内大会	対応済	※	支援額は財政全体の中で検討(年内の暫定措置も要検討) ※規約改正での明文化は要検討
O-7	組織強化	地方 財政	総支部への財政支援(地方議員が総支部長の場合)	大会	要検討	大会議案・ 2018年度予算案	
O-8	組織強化	地方	暫定総支部長と総支部長の違いを明確に	大会	要検討	規約は大会 組織規則は常幹	総支部長選定に時間がかかる場合に加えて、友党に民進党出身現職あるいは候補者がいる場合は「暫定候補者」とする案も検討。

○-9	組織強化	選挙 財政	地方議員への資金支援（公認、推薦）	大会	要検討	大会議案・ 2018年度予算案	公認権との関係にも連動
○-10	組織強化	地方	行政区支部の要件緩和	常幹	要検討	組織規則改正及び 通達	総支部全体の改革と同時に検討
○-11	組織強化	地方	地方組織存続、連携の指針・モデル例（ローカルパーティー等）の 提示	適宜	作業 着手		事例集を作成、配布
○-12	組織強化	地方	都道府県連への本部スタッフ派遣	随時	要検討		必要に応じて検討
○-13	組織強化	地方	ブロック毎の幹事会の定期開催	随時	要請済	※2018年度予算案	幹事長がブロック会議で要請済 ※予算付けは別途検討
○-14	組織強化	地方	地方議員フォーラム、女性議員ネットワーク、青年委員会など、自 治体議員のネットワークの維持と強化を	継続		大会議案・ 2018年度予算案	継続は代表、幹事長発信済 支援額は財政全体の中で検討
S-1	党戦略	本部	民進党の存在意義を明確に（理念、綱領、政策含む）	大会		大会活動方針	「民進党の蓄積を継承しつつ、時代や社会の環境変化に合わせ、 不断の見直しを行う」
S-2	党戦略	本部	友党（立憲・希望）との統一会派	通常 国会			適宜、政治判断
S-3	党戦略	本部	希望、立憲との政党合流（※両論あり）	適宜		大会活動方針	政治状況の熟成に努力
S-4	党戦略	本部	「無所属の会」の名称を「民進党」に	通常 国会	検討中		通常国会に向けて検討
S-5	党戦略	本部 選挙	野党共闘への向き合い方（友党以外も含む）	年内 大会	要検討	大会活動方針	参院選の1人区対策
S-6	党戦略	本部 選挙	野党と市民連合との在り方	年内 大会	対応済 要検討	大会活動方針	市民連合との定期協議に参加 選挙方針としては大会の活動方針で
S-7	党戦略	選挙	統一地方自治体選挙、参議院選挙、総選挙への候補者擁立	大会		大会活動方針	擁立の方向であることは代表、幹事長発信済。
S-8	党戦略	選挙	希望、立憲との候補者調整（統一地方自治体選、参院選、衆院選）	随時		幹事長会談 選対委員長協議	幹事長会談で調整を確認 具体化は今後＝選対委員長レベルの協議
S-9	党戦略	選挙	落選者からの意見聴取	適宜	対応中		党籍有・無所属惜敗者から選挙対策委員長が取組み中
S-10	党戦略	本部 選挙	連合を中心に3党の枠組み構築	適宜	対応中		連合が基盤となるフォーラムについて調整
S-11	党戦略	選挙	連合を軸とした統一名簿の検討			大会もしくは両院 総会・全国幹事会	参院選比例区の「オリーブの木」方式の検討
S-12	党戦略	本部	企業団体献金、政治資金パーティーの開催	随時	要検討		
S-13	党戦略	本部 広報	支持率向上策の実施 SNS発信強化、民進党のポスター作製……	適宜			党改革の方向性が決まり次第、その他の媒体も含め発信強化
S-14	党戦略	本部 広報	マスコミ対策、ネガティブキャンペーン対策の強化	随時			